



◆町民運動会が実施されました

11月3日(土・祝)、秋晴れの下、町民運動会(於:由岐支所前グラウンド)が行われました。木岐は惜しくも準優勝となりましたが、みなさん頑張ってくださいました。



◆ホーム下斜面草刈と権現浜そうじ

次の通り、環境整備活動を行いますので、ご協力をお願いいたします。なお、軍手等の道具をお持ちください。

- 11月17日(土)ホーム下斜面草刈 午前8時から
 集合場所:木岐駅ホーム付近 実施主体:木岐まちづくり協議会
 ※お持ちの方は草刈り機をお持ちください。
- 11月18日(日)権現浜掃除 午前8時から 集合場所:権現浜付近
 実施主体:わいわいkiki



17日にホーム下斜面草刈



18日に権現浜そうじ

◆木岐漁協からののお知らせ

(1) 秋冬魚セット販売します

夏のセットに引き続き、秋冬のお魚セット販売します!

木岐漁業協同組合 徳島県海部郡美波町木岐347/TEL0884-78-1166/FAX0884-78-1168

- 3千円、5千円、1万円セット(送料込)
 ※これ以外の価格でも相談してください
- 生鮮魚介類と干物(木岐干物準備会のもの)をセットにすることもできます
- イセエビの発送もできます
 ※ただし条件によっては対応できないものもあります
- 贈答用としても対応できます
- 申込は木岐漁協までどうぞ
 ネットからのお申込みもできます
<http://kikigyowywinter2012.blogspot.jp/>

(2) 漁協プロモーションビデオが「奨励賞」を受賞しました

8月上旬に、早稲田大学後藤研有志によってビデオ撮影された映像を15分程度のものに編集し、ICTとくしま大賞フリー部門に応募していましたが、応募作品が「奨励賞」を受賞しました。13日(火)にとくぎんトモニプラザにて授賞式があります。この日は、トークセッション『サテライトオフィスの未来を語る』と題して、美波町サテライトオフィスのサイファーテックさんも講演されますので、ご興味のある方は行かれてみてはどうでしょうか?

最終的に編集が出来たものをぜひ木岐のみなさんにみていただきたいと思いますがこの件については漁協と相談のうえ、またご案内いたします。

裏面もあります

◆東の港付近に簡易交流施設(試作版)が作られています

由岐支所地域振興室の事業として、東の港スペースに交流滞在施設(簡易木造構造物)試作品(10㎡未満、キャスターにより可動)が現在つくられています。



交流滞在施設試作品

部材は、人肩により山中の開墾畑などに運べる大きさや重さに設計・加工されており、今後の事前復興計画の避難村などの検討とも関連した取り組み

ですが、当面は、魚の料理体験や干物づくり、交流スペースなどで利用する予定で、利用条件等については、別の利用方法も模索しながら、今後協議していくとのことです。

◆テレビトクシマで木岐が紹介されます

10月27日(土)にテレビトクシマの番組『藤ちゃんのひとりで撮れるもん!!』の取材がありました。お好み焼きわいわいや喫茶やすらぎ、木岐のまちの人たちが取材に応じました。

「藤ちゃんのひとりで撮れるもん!!木岐編」の放送時間のお知らせ 9チャンネル・30分番組



同内容で繰り返し放送されます



木岐を取材中の藤ちゃん

- ・11月12日(月)&19日(月)
7時/8時/12時/15時/19時/23時
- ・11月13日(火)&20日(火)
7時半/8時半/13時/18時/22時20分

◆【募集】18日(日)日尻の竹藪伐採

〈由岐支所地域振興室より〉

日尻の竹藪(段々畑の部分)を伐採して、津波が来る前に(いざというときには避難用施設に転用できる)滞在型交流施設を先行してつくることを検討しようという取り組みが県内の建築士などをつくる団体を中心に進んでいます。その一環として、11月18日(日)10時過ぎから、県内の建築士会の有志等が現地の測量に入る予定です。測量の邪魔になる竹の伐採にご協力いただける方は、午前10時にガード付近にご集合下さい。

【木岐の干物販売準備会からのお知らせ】

- ・11月の干物朝市は11日(日)&25日(日)
9時から9時半に行います
※当面朝市は第2・第4日曜9時～行います
※なお、在庫がある場合はこれ以外の時間でも個別販売を行います。やすらぎ亭にお越しいただくか、干物準備会・青野までご連絡ください。
- ・18日(日)勝浦軽トラ市出店
- ・24日(土)三好市池田うだつマルシェ出店



アオリイカがおいしい季節です!

各種予定のお知らせ

※紙面の都合上抜粋して掲載しています

- ・11月10日(土):お好み焼きわいわい
- ・11月20日(火):木岐まちづくり協議会定例会
- ・11月24日(土):お好み焼きわいわい、喫茶やすらぎ
- ・12月2日(日):わいわい市場

編集後記



白浜で遊ぶ小学生たち

突然、インターネット経由(特にFacebook)で「木岐出身の〇〇です。今は大阪に住んでいます。ふるさと木岐の情報楽しみにしています」などと連絡をいただくことがあります。それで私が「〇〇さんって、木岐の××の〇〇さんですか?」という「いやもう実家はないんですが△△さんと同級生です」となって、後日すれ違った△△さんにそのことをお伝えして話が盛り上がります。そんなことが結構あります。

私は両親ともに大阪出身でふるさとといえるところはないのですが、それでも生まれ育った場所は、昔は嫌いで早く出ていきたいと思ってたものの、今は複雑な感情もなくなり、「小さいころ毎日のように祖母と散歩していた商店街がいつまでもさびれずにあってくれたらいいな」と帰省した時に思っています。今は離れた場所で暮らす木岐出身者の方たちもきっと「ふるさとがいつまでも元気でいて欲しい」という思いをお持ちなのだと思います。冒頭のように出身者の方から連絡をいただけるのはとても有難く、嬉しいことです。
〈青野〉